

東京大空襲 81 年

東京大空襲を語り継ぐつどい

東京大空襲・戦災資料センター 開館 24 周年

○日 時 2026 年 3 月 8 日 (日)

開 場 13 時 開 会 13 時 30 分 (閉会予定 16 時)

○会 場 中村中学校・高等学校 フェニックスホール

○参加費 一般 1,000 円 高校生 500 円 中学生以下・障がい者と付き添い 1 名無料

○定 員 200 名 (事前申し込み制 先着順 当日参加は出来ません)

◆講演・落語

『祖父の「国策落語」と父母の戦争体験を語る』

講師 落語家 二代目林家三平師匠

満州事変から太平洋戦争終結までに登場した、戦争遂行という国策にそった落語が国策落語です。1941年に祖父の7代目林家正蔵が作った『出生祝』を演じます。落語を通じてタイムスリップして戦争の恐ろしさを感じてほしいです。父は本土決戦部隊として陸軍に徴兵され、母は東京大空襲で孤児になりました。二人の戦争体験を語り継ぎます。(講師からのメッセージ)



◆東京大空襲を語り継ぐ

- * 体験を語る「平和を願って今を生きる」 檜森富恵さん
- * センターのこの一年の活動
- * センターで学んだ子どもたち



〈主 催〉 東京大空襲を語り継ぐつどい実行委員会

〈連絡先〉 東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂 1-5-4

TEL:03-5857-5631 FAX: 03-5683-3326

<https://tokyo-sensai.net/>

申込方法

先着順で200名となります。

1. Google フォームより →



2. FAX 03-5683-3326

3. 電話 03-5857-5631

申し込みの際には下記事項をお知らせください。※申し込み人数は2名まで

- ①参加者名
- ②参加者の住所
- ③携帯電話など当日連絡のつく電話番号 等
連絡先等はこの企画の連絡のみに使用し、終了後は消去します。

申込受付開始 2026年2月14日(土)

※今回は、後日オンデマンド配信・DVD販売はありません。



会場案内

中村中学校・高等学校
フェニックスホール

〒135-8404 東京都江東区清澄 2-3-15

アクセス

東京メトロ半蔵門線
都営大江戸線「清澄白河」駅
A3 出口より 徒歩約 3 分

東京大空襲・戦災資料センター

1945年（昭和20年）3月10日未明、約300機のアメリカ軍爆撃機B29が、東京下町を目標に焼夷弾による無差別爆撃をおこないました。一帯は火炎地獄と化し、罹災者は100万人をこえ、推定10万人もの尊い命が失われました。東京は3月10日を含めて100回以上の空襲を受け、市街地の5割を焼失しました。

1970年から「東京空襲を記録する会」が空襲の実態の掘り起こしを進めましたが、東京都は1999年に「平和祈念館」建設計画を凍結。記録する会と財団法人政治経済研究所は、やむにやまれぬ思いで民間募金を呼びかけ、4000人超の方々のご協力を得て、2002年3月9日に東京大空襲・戦災資料センターが開館しました。開館から24年間、多くの会員のご支援のもと、民立民営の平和博物館として、来館者に空襲の実相、いのちと平和の尊さを伝えてきました。